

(様式2(1))

事業所名 グループホーム くるま花木

目標達成計画

作成日: 平成 26年 10月 2日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	引継ぎ時に、理念を唱和し、ことあるごとに理念に立ち返るようにしているが、日々の介護の現場では、理念との関係を常に意識したケアができていない。	理念の大切さを共有し、日々の支援に生かしていく。	支援表に書かれたケア方法を理念に照らして確認し、実践につなげていく。	6ヶ月
2	35	消防署の協力を得て、定期的に避難訓練を実施しているが、8年目を迎え、地域との協力体制をはじめ、災害対策の見直しが必要である。	災害時における地域との協力体制の強化と災害対策に関する家族への情報提供および 家族の協力	消防団等の地域防災と連携し、備蓄、避難受入れ場所等の状況を家族、地域住民と共有し、緊急時の避難シミュレーションを行い、具体策を練り上げる。	12ヶ月
3	40	高齢化・重度化が進み、外食等を楽しむ機会が少なくなっている。	利用者の現在の状況に合わせた食事の楽しみ方を工夫する。	家族が利用者の好物と一緒に調理し、食事とともに楽しむことのできる機会を設ける。家族や地域住民を招待し、中庭や近隣の場所で食事会を催し、外食気分を味わっていただく。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。